

『自然と遊ぼう！』

<実施日>：令和4年11月5日（土）

<参加人数>：子ども 3名 / 大人 4名 合計 7名

<実施報告>

家族で手をつないで輪になり、フラフープをバトンする「フラフープ渡し」では、手、足、頭と輪にくぐらせなければいけないので、体が大きく硬い大人は苦戦していましたが、「もっと足あげて！」「あげてるよ～」と楽しそうでした。「落ちているもので顔をつうろう」ゲームでは、松葉を髪の毛に見立てたり、松ぼっくりを目にしたりとアイデアが次々にでて、とても上手にできあがりました。



大きいシャボン玉作りにも挑戦



フラフープを地面につけずに一周させるゲーム



ママの顔、できたよ！

『秋の森で宝物探し』

<実施日>：令和4年11月5日（土）

<参加人数>：子ども 17名 / 大人 17名 合計 34名

<実施報告>

カラフルな色に染まった森を散策しながら落ち葉集め。黄色い！ギザギザ！と歓声をあげながら葉っぱを拾っていました。

集めた葉っぱで作品づくり。落ち葉の形を活かして、ウサギやカメなど素敵な作品を作りました。黙々と夢中で作った作品はラミネート加工したので、秋の思い出としてみんなのお家に飾られているのかな？



どんな葉っぱを拾おうかな？



何を作ろうかな？



上手にできたよ

『落ち葉で遊ぼう』

<実施日>：令和4年11月6日（日）

<参加人数>：子ども 13名 / 大人 11名 合計 24名

<実施報告>

お題にある葉っぱ（穴があいている、赤い、ギザギザなど）を集める「葉っぱのビンゴ」や「葉っぱ釣り」、「落ち葉のプール」とたくさん遊びました。

葉っぱ釣りでは、釣れなくて泣いてしまう子もいましたが、最後はみんなで仲良く落ち葉のプールにダイビング！プールに隠された宝物を必死で探していました。

落ち葉のカサカサ、サクサクという音は癒し効果もあるそうです。



葉っぱのビンゴ完成！



朴の葉っぱでお面づくり



落ち葉にダイブ！

『たき火に挑戦しよう』

<実施日>：令和4年11月13日（日）

<参加人数>：子ども 10名 / 大人 8名 合計 18名

<実施報告>

自分たちで拾った、焚きつけ用の枝や松ぼっくりを焚き火台に並べ、火つけに挑戦。ファイヤースターターを使って火をつけるのですが、なかなか火花が出ずに苦戦していました。やっと麻紐に点火すると「やった！」と喜んでいました。

火が大きくなるよう、フーフーと息を吹きかけたり、小枝をくべたりと自分たちで考えて行動をしていました。「炎の上の空気も熱いよ」と講師に教えてもらうと、「本当だ！熱い！」と手をかざして熱さに驚いていました。



点くまで頑張る！



一人で薪の追加に挑戦



火が消えないようフーフー

『森の素材を集めて飾ろう』

<実施日>：令和4年11月23日（水）

<参加人数>：子ども 8名 / 大人 8名 合計 16名

<実施報告>

生け花のように、竹の筒に刺すネイチャースタンドと、スワッグの2つを作りました。

素材集めでは、「これを飾ったら綺麗かな？」と出来上がりを想像しながら選んでいました。

作り始めると、夢中になり何個も作る子や、何度もやり直して作る子など、それぞれでしたが、最後は素敵な作品が出来上がりました。



どんな素材を拾おうかな？



ネイチャースタンド



スワッグ完成

『花炭を作ろう』

<実施日>：令和4年11月23日（水）

<参加人数>：子ども 17名 / 大人 17名 合計 34名

<実施報告>

松ぼっくりや椿の葉などをアルミホイルに包んで缶に入れ、針金で縛ってから一斗缶に乗せ、燃やします。この後どうなるの？とみんな不思議そうに見ていました。

缶から煙が出なくなったら完成です。そっと蓋を開けると真っ黒の炭になった松ぼっくりや葉っぱが！「わあっ」と歓声があがりました。軽いね、パリパリしてるよ、と不思議そうに触っていました。



焼けるまで、丸太切りに挑戦



素材を缶に入れます



壊れないように、そっと…